

特別給水承認工事に関する基本協定の締結について

1. 特別給水承認工事に関する基本協定の締結を行う場合、下記の①～⑩の書類を愛知中部水道企業団給水課へ提出してください。

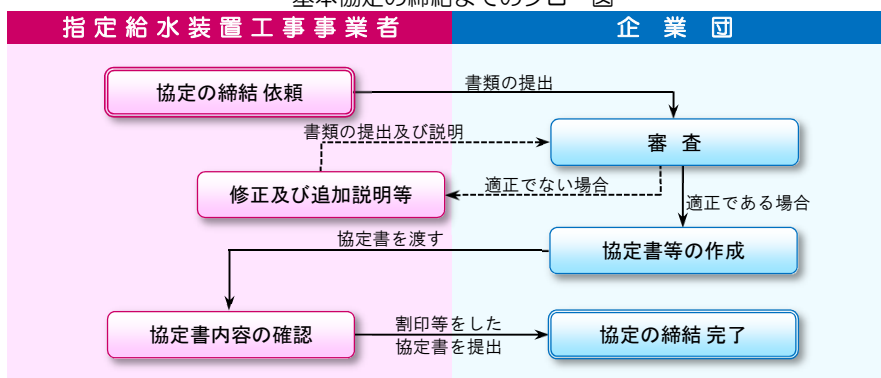
	書 類 名	備 考
①	特別給水承認工事基本協定申請書	●書類は別紙にあり。申請日、所在地、名称、代表者名、連絡先を記入する。
②	指定給水装置工事事業者の建設業許可証の写し	●一般建設業又は特定建設業の許可証の写しを添付する。
③	指定給水装置工事事業者の工事経歴書	●指定給水装置工事事業者が現在までに配水管布設工事を施工した経歴など、以下の項目を記入する。 ・所在地 ・指定給水装置工事事業者の名称 ・代表者氏名 ・工事経歴(請負年月、工事名、発注元) (経歴書の記入例については、別紙参照)
④	指定給水装置工事事業者の作業員名簿	●指定給水装置工事事業者の作業員名簿として、以下の項目を記入する。 ・氏名 ・職種(監督、配管工、運転手、作業員など) ・資格 ・雇用年月日、経験年数
⑤	主任技術者及び配管工の資格一覧表	●作業員名簿で資格一覧が記入できるのであれば資格一覧表は提出不要。 (作業員名簿の書式例については、別紙参照)
⑥	主任技術者となりうる者の経歴書	●主任技術者となりうる者の担当工事経歴等を記入する。 (経歴書の記入例については、別紙参照)
⑦	主任技術者となりうる者の各資格試験の合格証書の写し	●⑥について確認するため、以下の書類を添付する。 ・給水装置工事主任技術者免状の写し ・1級・2級土木施工管理技士合格証明書の写し 等
⑧	主任技術者となりうる者の雇用関係が確認できる書類	●⑥について確認するため、以下の書類を添付する。 ・監理技術者証の写し 等
⑨	配管工となりうる者の経歴書	●配管工として2年以上の担当工事経歴等を記入する。 (経歴書の記入例については、別紙参照)
⑩	配管工となりうる者の資格証、受講証などの写し	●⑨について確認するため、以下の書類を添付する。 ・水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証(配水用ポリエチレンパイプシステム協会)の写し ・配水管技能者登録証(日本水道協会)の写し ・JDPA継手接合研修会受講証(日本ダクタイル鉄管協会)の写し
⑪	指定給水装置工事事業者証の写し	●愛知中部水道企業団にて許可を得た、指定給水装置工事事業者証の写しを添付する。

2. 愛知中部水道企業団にて内容を審査し、特別給水装置工事の施工が適正に行われると認められた際には、下記の①～②の書類をお渡します。

	書 類 名	備 考
①	協定書	●協定書及び愛知中部水道企業団工事請負契約約款の綴りに割印をする。 ●乙欄に記名押印し、愛知中部水道企業団へ提出する。 (愛知中部水道企業団は2部協定書綴りを指定給水装置工事事業者へ渡します。1部は指定給水装置工事事業者控えとなります)
②	愛知中部水道企業団工事請負契約約款	

3. 前項の協定書及び愛知中部水道企業団工事請負契約約款の内容を確認し、協定書綴りに記名押印をしてください。記名押印した協定書綴りを愛知中部水道企業団へ提出し、特別給水承認工事に関する基本協定の締結となります。

基本協定の締結までのフロー図



※ なお、協定書の作成は、上記1の書類が整ってから約2週間程度の期間がかかりますのでご了承ください。

特別給水承認工事基本協定申請書

年 月 日

愛知中部水道企業団
企業長 殿

所在地
申請者 名称
代表者名
連絡先

愛知中部水道企業団特別給水承認工事事務取扱要領第5条の規定により、愛知中部水道企業団と基本協定の締結を申請します。

事業者経歴書

1. 所在地 *番地まで記入

2. 名称 ○ ○ ○ ○

3. 代表者氏名 ○ ○ ○ ○

4. 工事経歴

○ ○ 年 ○ ○ 月 ○ ○ ○ ○ 地内配水管布設替工事 愛知中部水道企業団

○ ○ 年 ○ ○ 月 △ △ △ △ 地内配水管布設工事 愛知中部水道企業団

○ ○ 年 ○ ○ 月 ○ ○ ○ ○ 地内配水管布設替工事 ○ ○ ○ 水道企業団

○ ○ 年 ○ ○ 月 △ △ △ △ 地内配水管布設工事 ○ ○ ○ 水道企業団

○ ○ 年 ○ ○ 月 ○ ○ ○ ○ 地内配水管布設替工事 ○ ○ ○ 市水道課

○ ○ 年 ○ ○ 月 △ △ △ △ 地内配水管布設工事 ○ ○ ○ 市水道課

○ ○ 年 ○ ○ 月 ○ ○ ○ ○ 地内配水管布設替工事 △ △ △ 市

○ ○ 年 ○ ○ 月 △ △ △ △ 地内配水管布設工事 △ △ △ 市

○ ○ 年 ○ ○ 月 ○ ○ ○ ○ 地内配水管布設替工事 愛知中部水道企業団

○ ○ 年 ○ ○ 月 △ △ △ △ 地内配水管布設工事 愛知中部水道企業団

*①請負年月（10年程度）、②工事名、③発注元を記入

作業員名簿

年 月 日

指定給水装置工事事業者の名称
代 表 者 氏 名

ふりがな 氏名	職種	※	雇用年月日	資格一覧(主任技術者及び配管工)				
			経験年数	主任技術者	铸铁管 一般継手	铸铁管 耐震継手	铸铁管 大口徑	HPP 配管

(注) ※欄には、次の記号を入れる
現…現場代理人 技…主任技術者 主…作業主任者 職…職長
安…安全衛生責任者 能…能力向上教育 再…危険有害業務・再発防止教育

経 歴 書

1. 氏 名 ○ ○ ○ ○
2. 職 歴 ○○年○○月 ○○○○株式会社 入社
 ○○年○○月 ○○○○株式会社 退社
 ○○年○○月 △△△△株式会社 入社
 現在に至る
3. 最終学歴 ○○年○○月 ○○大学○○科 卒業

建設業法第7条第2号イに該当する者は記入

4. 担当工事経歴

* 請負年月、工事名、発注元、従事職名を記入

○○年○○月 ○○○○地内配水管布設替工事 愛知中部水道企業団 現場作業員
 ○○年○○月 ○○○○地内配水管布設替工事 愛知中部水道企業団 現場代理人
 ○○年○○月 △△△△地内配水管布設工事 愛知中部水道企業団 主任技術者

(1) 資格等を有しない者

大学卒、高等専門学校〔指定学科〕

3年以上の担当工事経歴を記入

高校卒〔指定学科〕

5年以上の担当工事経歴を記入

その他

10年以上の担当工事経歴を記入

(2) 資格等を有する者

建設業法「技術検定」等

例) 1級土木施工管理技士等

5年以上の担当工事経歴を記入

※従事職名については、実際に建設工事の施工に携わったものとする。なお、工事現場の単なる雑務は含まない。

5. 資 格

(1) 資格等を有しない者

なしと記入

(2) 資格等を有する者

ア 建設業法「技術検定」等、各技術者として必要な資格を証する合格証明書等の資格名を記入する。

イ 必要な資格は、愛知県建設局発行の「土木工事現場必携【監理技術者又は主任技術者となりうる国家資格②】」を参照する。

例) 1級土木施工管理技士

※必要な資格のみを記入すること。

経 歴 書

- 1 氏 名 ○ ○ ○ ○
- 2 職 歴 ○○年○○月 ○○○○株式会社 入社
 ○○年○○月 ○○○○株式会社 退社
 ○○年○○月 △△△△株式会社 入社
 現在に至る

3 担当工事経歴

* 契約期間、工事名（継手種類、口径、延長）、発注元、従事職名を記入する。

受注した工事で、接合する継手形式（GX形、NS形、HPPなど）に該当する最新の工事経歴（配管工又は配管工補助のどちらでも可）を2年分記載する。

（例）○○年○○月～○○月 ○○○○地内配水管布設替工事（GXφ○○～○○ L=○○m）

愛知中部水道企業団 配管工

○○年○○月～○○年○○月 △△△△地内配水管布設工事（NSφ○○ L=○○m）

愛知中部水道企業団 配管工

○○年○○月～○○月 ○○○○地内配水管布設替工事（HPPφ○○～○○ L=○○m）

愛知中部水道企業団 配管工補助

4 資 格（受講証等のサンプルを参照）

DCIPの場合

日本ダクタイル鉄管協会主催のJDP A継手研修会又は、日本水道協会主催の配水管工技能講習会で取得した受講証又は登録証名を記入する。（添付書類：受講証又は登録証写し）

（例）JDP A継手接合研修会受講証、配水管技能者登録証

HPPの場合

配水用ポリエチレンパイプシステム協会主催の水道配水用ポリエチレン管施工講習会で取得した受講証名を記入する。

（例）水道配水用ポリエチレン管施工講習受講証

その他の場合

なしと記入

※当該工事に必要な資格のみを記入すること。

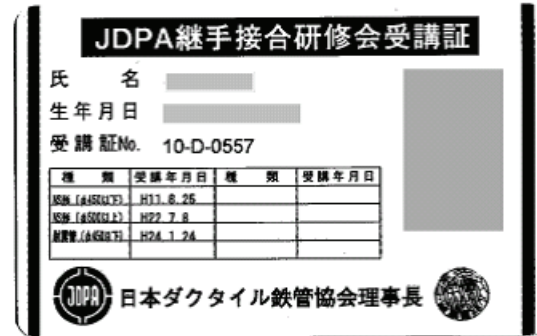
◇受講証等のサンプル

(1) ダクタイル鋳鉄管

日本水道協会
配水管技能者登録証(有効期限 5 年)

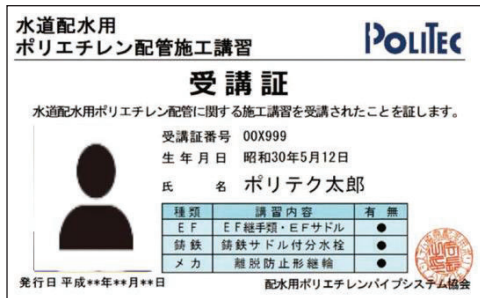


日本ダクタイル鉄管協会
JDPА 継手接合研修会受講証



(2) 水道配水用ポリエチレン管

配水用ポリエチレンパイプシステム協会
水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証



※管材メーカーなどの受講証は認めない。